

第2節 都心地域復興計画

1. 地域復興の視点

- ① 都心機能の復興
多彩な人・物・情報が交流する国際都市・神戸の中核として、商業・業務・文化などの都市機能の回復と一層の充実をめざします。また、多くの人々が交流する拠点として安全な都心づくりを進めます。
- ② 海・港の活用
国際港都の中心として港湾の機能強化を図るとともに、都心ウォーターフロントの整備を進め、市民が憩い交流を深める“みなと”づくりを進めます。また、防災拠点を整備するなど海・港を活用した安全な都心づくりを進めます。
- ③ 都心の魅力を高める生活空間の再生・創造
既存の居住環境の向上を図るとともに、都心の魅力を生かした居住環境を創造し、居住機能と都心機能が調和する魅力ある生活空間づくりを進めます。あわせて就業者や来街者、外国人など多くの人々が交流する都心型コミュニティの形成を図ります。

2. 復興まちづくりの方向

- 都心機能の強化
(三宮周辺の復興、東部新都心の整備、ハーバーランド・元町等との連携)
- 防災中核拠点としての安全な都心づくり
(市役所、東遊園地、港湾の防災拠点等の連携による防災中核拠点の形成)
- 都心機能を支える交通体系の再編
(南北の交通動線の強化、地下鉄海岸線の整備、臨海部・海上都市との連携)
- 港湾の再開発
(港湾機能の強化、防災拠点の形成、市民に親しまれる“みなと”づくり)
- 居住環境の向上と都心居住の推進
(居住環境の向上、東部新都心等での良好な住宅供給の促進)
- 水とみどり豊かなうおいのある都心づくり
(生田川、灘文化軸等の緑地軸の整備、公園、ゆとり空間の確保、まちの緑化の促進)
- 都心の特性を生かした多様なコミュニティの育成
(居住者や就業者、事業者、来街者、外国人市民など多くの人々の交流の促進)
- まちの個性化と協働のまちづくりの推進
(都心の多彩な魅力を生かしたまちの個性化、まちづくり協議会の組織化や活動の支援、まちづくりへの参加機会の充実)

都心復興プロジェクト①

「魅力ある都心中心部の創造」

都心中心部の一体的、総合的な整備を推進し、駅周辺で地下・地上・デッキの三層の歩行者動線のネットワークの形成を進めるなど、ゆとりとうおいのある都心空間の創造をめざします。

都心復興プロジェクト④

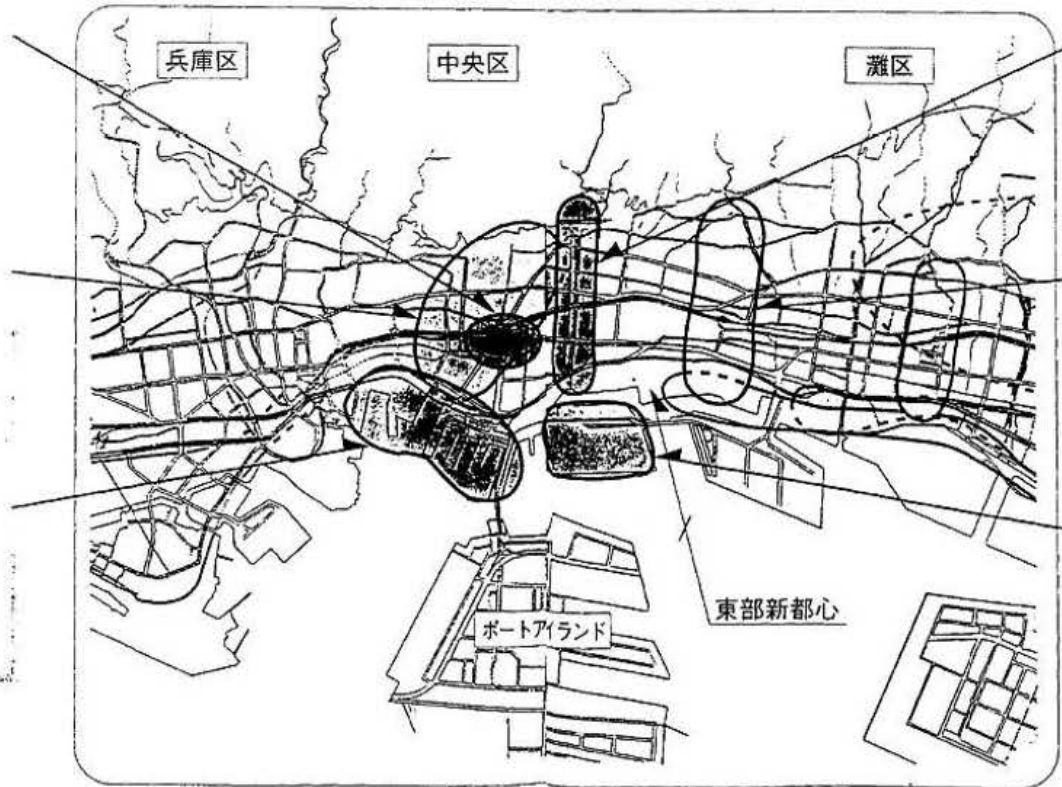
「歴史的地区再生プログラム」

旧居留地や北野・山本地区、南京町、元町・栄町などの歴史的地区の豊かな個性を生かし、魅力あふれるまちづくりを協働で推進します。

都心復興プロジェクト②

「都心ウォーターフロントの整備」

ハーバーランドから新港第4突堤周辺に至る臨海部で、文化・交流施設の展開、現水空間の整備等を進め、市民に親しまれる港湾環境の創造をめざします。



都心復興プロジェクト⑤

「生田川河川緑地軸の整備」

生田川を水とみどり豊かな憩いの空間として整備し、山と海をつなぐ都心のシンボル空間を形成するとともに、緑地の整備、南北の交通動線の整備を進め、防災緑地軸としての機能の強化を図ります。

都心復興プロジェクト③

「灘文化軸の整備」

東部新都心の整備を進め、WHO神戸センターなどを中心とした国際的研究機関や県立美術館、企業博物館の誘致など新たな文化・教育環境を創造するとともに、山手と結び緑地軸を整備し、都心東部の文化交流シンボル軸を形成します。

都心復興プロジェクト⑥

「新港突堤東地区の再開発」

都心中核部に近接する新港突堤東地区を、輸入食品等の外資貨物取扱拠点として再開発し、あわせて災害時にも機能する港湾の整備を進めます。

魅力ある都心中心部の創造

【目的】

広域圏及び都市圏の交通機能の集積する三宮駅周辺は神戸の玄関口であるとともに、広域商業・業務・文化施設が集積する都心の中核を形成している。魅力ある都心の復興をめざして、三宮駅を中心とした都心中心部の一体的・総合的な整備を推進し、災害に強く、快適性の高いうるおいのある都心空間の創造をめざす。

【計画概要】

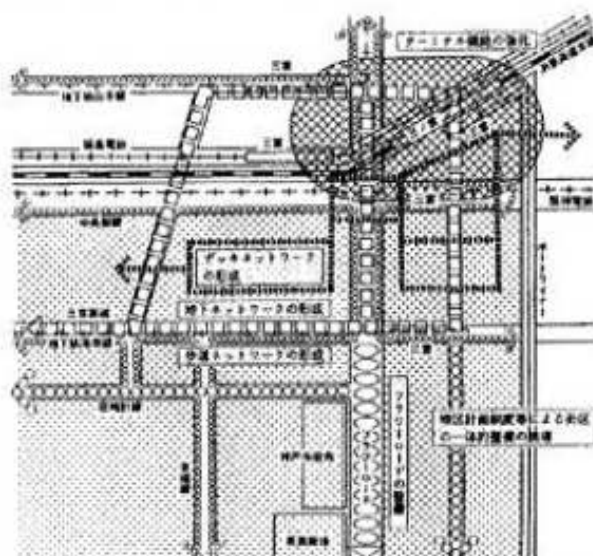
三宮駅前広場を光あふれ、緑豊かなターミナル空間として拡充・再整備するとともに、JR、阪急、阪神、ポートライナー、地下鉄山手線・海岸線の鉄道及び各種バスなどのターミナルを中心に、周辺街区との一体的整備を進めるとともに、立体的な歩行者空間で連絡するなど移動しやすい環境づくりを進め、安全で快適性の高い都心空間の形成を図る。

街区の再整備にあたっては、街角広場やうるおい空間の創出、魅力ある都市景観の形成を図るなど、都心にふさわしい魅力ある街なみを創造する。

また、駅前広場を中心にわかりやすく回遊性のある地下・地上・デッキの歩行者動線のネットワークを構築し、災害時には有効な避難路として機能するよう業務ビル、地下鉄ターミナル、地下駐車場等を連絡する地下空間のネットワークを形成する。

【主な事業】

- 地区計画制度、景観誘導制度の活用による周辺街区の一体的整備の促進
- 駅前広場の再整備
- 地下・地上・デッキの三層の歩行者動線のネットワークの形成
- 地下鉄海岸線の整備等にあわせた地下空間のネットワークの拡充
- 国際会館の再整備
- 防災緑化重点地区の指定



歴史的地区再生プログラム

〔目的〕

都心地域は開港以来、港を中心とした国際的な交流のもとに旧居留地や北野・山本地区、南京町、元町、栄町など個性豊かなまちを形成してきた。これらのまちでは住民や事業者の主体的なまちづくり活動が展開され、新たなコミュニティも形成されている。

まちづくりの歴史と培われてきた文化を生かし、多彩な魅力をもつ歴史的地区の再生を図る。

〔計画概要〕

地元の市民・事業者等によるまちづくり組織とともに復興ガイドプランづくりを進め、歴史的・文化的資源の再生・活用を図るとともに、まちの復興にあわせて遊歩道やコミュニティ道路の整備を進めるなど、建物の整備と連携した回遊性の高い魅力空間の創出と個性豊かなまちなみ形成を進め、まち全体が博物館のように楽しめる魅力あふれるまちづくりを協働で推進する。

また、まちの多彩な魅力を生かしたイベントの開催や、市民花壇の整備、クリーン作戦の推進など企業市民や働く人々が地域活動に参加しやすい機会づくりや組織づくりを支援し、まちづくり活動を通じて災害時にも協力しあえる都心の特性を生かした新たな安心コミュニティの形成を図る。

さらに、都心に共存する良好な居住地としての環境の保全、防災性の向上を図り、居住機能と調和した魅力ある都心づくりを進める。

〔主な事業〕

- 遊歩道、コミュニティ道路等の整備
- 歴史的資源の活用促進
- 地元組織との協働による景観誘導など「復興ガイドプラン」の作成
- 企業市民のまちづくりへの参加促進
- 都心の特性を生かした新たな都心型コミュニティの形成支援
- まちの魅力を高めるイベントの開催
- 居住環境の向上、都心居住の促進

海につながる都心シンボルゾーンの整備

三宮駅を中心に新神戸駅から新港第4突堤周辺の都心ウォーターフロント地域にいたるゾーンを、国際港都神戸の復興をアピールするシンボルゾーンとして位置づけ、防災拠点の整備や震災復興を記念する公園・緑地の整備を行うなど、快適で災害にも強い、魅力ある新たな都市環境を創造します。

【計画の概要】

1 対象地域 新神戸駅周辺～JR三宮駅～市役所～東遊園地～新港第4突堤周辺

2 主な事業計画

- ・市役所周辺地区・京橋周辺地区の防災中核拠点整備
- ・東遊園地の拡張・整備
- ・フラワーロードからウォーターフロントまでの魅力ある歩行者動線の整備
- ・新港第1・4突堤周辺の旅客ターミナル及び緑地整備
- ・神戸税関など歴史的建造物の活用
- ・三宮駅前広場の再整備
- ・地区計画制度の活用による周辺街区の一体的復興
- ・都市景観地域指定制度等の活用による周辺街区の景観誘導
- ・地下・地上・デッキによる立体的な歩行者ネットワークの構築
- ・国際公募によるモニュメント設置

